青年女性県内職場交流集会

日　時　６月12日（日）13：30～17：00
場　所　水戸京成ホテル（水戸市）
内　容　講演：働く仲間との交流から見えること
講師：古渡秀和（元県本部書記長）
自治労共済制度について
職場報告・交流

自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30　自治労茨城県本部
Ｅメールアドレス kenhonbu@j-ibaraki.jp
編集発行人 ＝ 千　歳　益　彦
毎　月　５　の　日　発　行
定　　価 ＝ １部５円（組合費に含む）
印 刷 所 ＝ コトブキ印刷株式会社

第26回参議院選挙 茨城県選挙区候補予定者

堂込（どうごみ）まきこ

プロフィール

1975年 阿見町生まれ　46歳
1998年 ジャスコ株式会社（現イオンリテール株式会社）入社
2007年 イオンリテール労働組合にて活動を始める
2012年 イオンリテールワーカーズユニオン 中央執行委員
海外グループ、本部専門局スタッフ、地域議長
現在　連合茨城 執行委員・女性委員会委員
UAゼンセン茨城県支部 運営評議員
イオンリテールワーカーズユニオン 中央執行副委員長

堂込まきこ政策の３つの柱

1. 誰もが笑顔で安心して働き続けることができる社会にします！
2. 誰もが安全・安心と思える暮らしを実現し笑顔あふれる茨城にします！
3. 茨城の魅力を日本に・世界に発信し笑顔を届けます！

第26回参院選

選挙区

堂込まきこさんの推薦決定

比例代表

鬼木まこと候補とともに支援を

県本部は５月23日の第９回執行委員会で、第26回参議院議員選挙茨城県選挙区について、連合茨城推薦「堂込まきこ」さんの推薦を決定しました。

参議院選挙の取り組みでは、県本部は全国比例代表に自治労組織内候補予定者「鬼木まこと」の推薦を決定し、取り組みを進めてきているところです。茨城選挙区の候補者については、連合茨城と協力政党である立憲民主党・国民民主党との調整をふまえ判断することとしていました。

この間、連合茨城は、組織内郡司あきら参議院議員の勇退を受け、組織内からの擁立を進め、立憲民主・国民民主両党との協議の結果、３者による統一候補者「堂込まきこ」さんの擁立決定に至りました。県本部もこれを受け、「堂込まきこ」さんの推薦決定となりました。

７月10日に想定される参議院選挙は厳しい情勢となっていますが、全国比例代表「鬼木まこと」の取り組みと合わせ、茨城選挙区「堂込まきこ」さんの支持拡大にむけ、さらなるご協力をお願いします。

単組代表者会議にかけつけた堂込候補（右）と千歳委員長

単組代表者会議

人勧期にむけ取り組み強化

退職手当は改定なし

県本部は５月23日、単組代表者会議を開き「自治労第１６２回中央委員会」に臨む県本部の態度と、当面する課題について討議しました。

はじめに、生井澤書記長から２０２２春闘報告があり、要求書提出は18単組。連合の春闘回答集計結果は「賃上げの流れ」が引き継がれる状況であり、民間賃金引上げをしっかりと人勧期闘争に結びつけること。また、昨年12月一時金の６月減額調整対象者範囲の再確認と、新規採用者組織率は、現在67・９％との結果から、引き続き加入拡大が呼びかけられました。

また、今年見直しが予定されていた退職手当は、公務労協の交渉において、民間調査結果では公務が民間を０・06％（１万５千円）上回るものの、改定は必要ないとの回答結果が出されたとの報告がありました。

協議事項では、中央委員会議案に対する県本部方針、花島副委員長から「改正団体生命共済」推進についての取り組み、最後に、参議院選茨城選挙区の「堂込まきこ」さんの推薦決定と鬼木まことへの再周知が提案され、すべて拍手で承認されました。

職場から要求をつくろう

ブロック活動者学校に１０５人参加

第１回ブロック活動者学校が、５月11日に県北・水郡・水戸・県職ブロック、17日に鹿行・県南・土浦ブロックを対象に、ブロックごとに会場を設け、ウェブを併用して開かれました。

第１回目は、県本部の千歳委員長が講師となり、「私たちの課題と要求づくり」をテーマに講演しました。

千歳委員長は、職場の課題を着実に解決していくためには、単組で「要求―交渉―妥結―書面化」のサイクルを確立することが大切であり、その一歩目は、アンケートなどから組合員の不安や不満の声を把握し、職場から要求をつくっていくと同時に、定期的な執行委員会の開催も重要であると提起。

また、今後の課題として、確定期にむけた全単組での要求書作成や定年引上げに関する当局との協議などがあり、これら職場の山積する課題に、組合員、単組、ブロック、県本部が連携して取り組んでいこうと訴えました。

毎年、数回のシリーズで開催されるブロック活動者学校は、組合活動の基礎や労働安全衛生などの講座を設け、今年度は全３回開かれる予定です。第１回目は、２日間で延べ29単組１０５人が参加しました。

次回は、県北・水郡・水戸ブロックが６月７日、鹿行・県南・土浦ブロックが６月９日に、「助け合い・支え合い―じちろうの共済」をテーマに開催されますので、組合員のみなさんの参加をお待ちしています。

県本部保育集会

６月11日（土） 13：00～16：30

水戸市　自治労会館　WEBによる参加も可能です

保育職場で働く方を対象に「保育集会」を開催します。

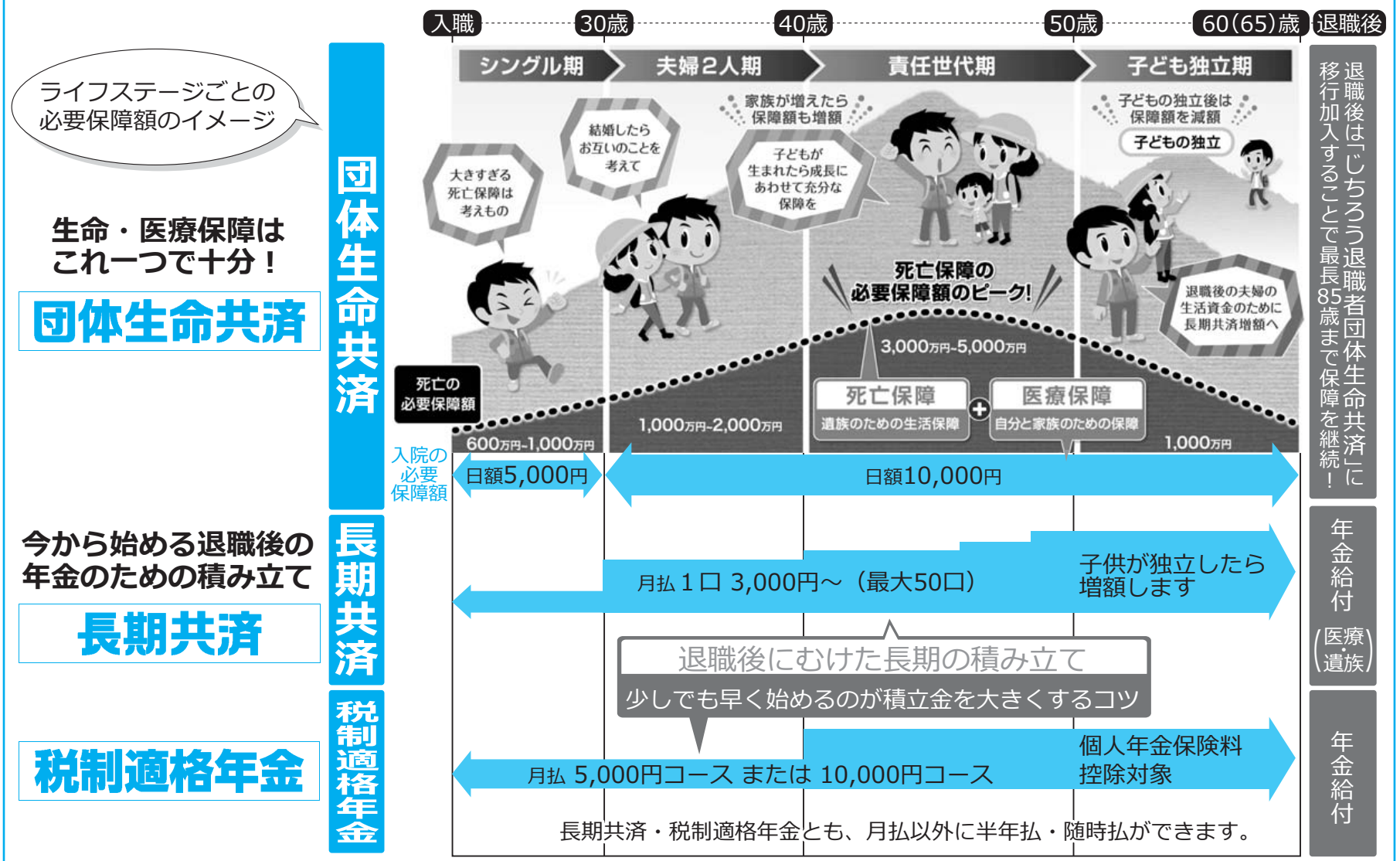
新型コロナウイルス感染症の影響で３年ぶりの集会開催となりますが、昨年は保育職場を対象としたアンケートを行い、13単組501人の組合員から回答をいただきました。

アンケート結果からは、慢性的な人員不足や持ち帰り残業の恒常化などどの保育職場でも共通する課題と、単組ごとに違う課題があることが明らかになりました。

今回の「保育集会」は、意見交換により職場のさまざまな課題と解決策を見つけ、職場に持ち帰り働く仲間と共有していただき、また、社会福祉評議会としても今後の活動に反映できる集会にしていきたいと思います。

ぜひ、多数の参加をお待ちしています。

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用できない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

じちろう共済　ライフサポートプランのご紹介

組合員のみなさんのライフスタイルに合わせたサポートプランを用意！ あなたにピッタリの保障にアレンジできます。